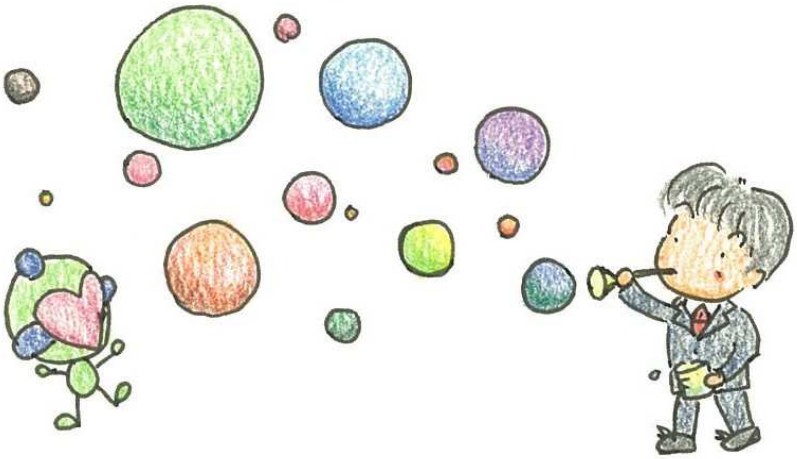
ふなばし♥あったかんぱにー

令和２年度　船橋市障害者雇用優良事業所表彰

受賞企業の取り組み紹介



近年、障害のある方の雇用状況は着実に改善されており、本市においては職場実習先の開拓と共に、職場実習を受け入れた事業所に対して奨励金を交付するなど、障害者雇用を推進しています。

今年度の調査では、従業員４５．５人以上の市内事業所で法定雇用率（２．２％）を達成する企業は４９．０％でありますが、法定雇用率の引き上げを控えており、更なる推進が必要と考えられます。（令和２年度千葉労働局による障害者雇用状況調査報告）

そこで、障害のある方を雇用率以上に雇用し、働きやすい環境を作るための工夫や、職場実習の受入れを積極的に行っている事業所などを優良事業所として表彰し、広く公表することにより、これから雇用を考える事業所へのアプローチを図りたいと、平成26年度より「船橋市障害者雇用優良事業所表彰　ふなばし♥あったかんぱにー」を実施しております。

応募のあった市内事業所について審査し、今年度は２事業所が表彰されました。

その優れた取組みをご紹介いたしますので、今後の障害者雇用の参考にしていただければ幸いです。

令和３年１月

船橋市経済部商工振興課
ＴＥＬ０４７（４３６）２４７７

※表彰制度については、船橋市ホームページをご覧ください。

※本文中の数字は、令和２年６月１日時点のものです。

株式会社ヒロハマ 千葉工場

缶パーツ製造国内トップシェア

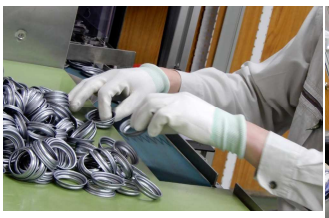
株式会社ヒロハマは、昭和25年設立の缶パーツメーカーです。本社は東京都墨田区にあり、船橋市三咲には昭和43年開設の千葉工場があります。

「缶パーツ」とは金属製18リットル缶などのワンタッチキャップ、口金、手環（持ち手）などで、これらの製品において国内トップシェアを誇ります。金属キャップの内側に樹脂や紙のパッキンを装着することで、着脱が簡単でありながら、1メートル程度の高さから落としても内容物が漏れ出さないほどの高品質が特徴です。

千葉工場では、この缶パーツを含む製品を、毎月約2，500万個製造しており、40年以上前から、近くの障害者施設に製品のアッセンブリー※1作業を委託しています。この施設を運営している法人が障害者就業・生活支援センター※2も運営していたことから、千葉工場で就労支援員養成の研修を受入れました。

これがきっかけとなって、社内で障害のある方の雇用検討会議が開かれ、平成23年にセンターから紹介された男性を、トライアル雇用（有期の試行雇用制度）を経て採用しました。

勉強会や他社見学で学ぶ



助成金を活用し機器導入

重度の知的障害があるこの男性に完成した缶パーツの検査をしてもらうことになり、ハローワークから紹介された「障害者作業施設設置等助成金」を活用して、画像診断をする機械を導入しました。

他の従業員は目視で検査をしていますが、この機械を使えば彼も同様の作業をすることができます。代表取締役社長の廣濵庄一郎さんは、「機器を導入することで彼が活躍するチャンスが広がった」と振り返ります。

面談と現場での指導

この男性は、言葉より文章で気持ちを伝えることが得意。頻繁に手紙を書いて、管理課の齊藤浩美さんに届けます。齊藤さんは手紙に目を通し、必ずその日のうちに彼の話を聞く時間を取ります。手紙の内容は、ほとんどが家庭に関するもので、齊藤さんは「話を聞くだけ」と言いますが、支援機関や男性の住む自治体の担当者などとのケース会議を実現させるといった、アクティブなフォローをしています。

また、現場では「一緒に働くパート従業員が、仕事も含めてよく彼の面倒を見ています。」「最初は障害があるとは知らなかった」というパート従業員は、夏場の作業で汗をかいたときは着替えてくるよう促したり、段ボール箱を片付ける際に手袋をはめるよう指導したりと、自身の子どものように「皆で温かく見守っている」と言います。

今では仲間の名前を覚えようと努力したり、休憩時間には他の人の作業途中の製品に覆いをかけたりと、指示しなくても気遣いができるようになりました。「真面目で遅刻や欠勤もなく、彼が休みの日には作業に影響が出るほど」と、高評価を得ています。

体調を見ながら働くように

もうひとりの障害のある方は体調を崩し、7年前に障害者手帳を取得した重度身体障害の男性です。車の運転をし、出張もこなしますが、通院を優先した仕事のスケジュールを組むことができるよう配慮しています。また、出入りしやすい場所に駐車スペースを用意しています。

齊藤さんは「支援機関が開く勉強会などに参加し、障害の特性や支援制度などを学びました。これからも機会があれば知識を身に着けて、障害者雇用の理解を深めていきたい」と言います。また、廣濵さんも「特別扱いをするつもりはないが、配慮をして働くことができるのなら積極的に考えます」と力強く話しています。

代表取締役社長 廣濵庄一郎さん(左)、
千葉工場管理課課長代理 齊藤浩美さん

所在地：船橋市三咲
業　種：缶パーツ製造
従業員：82人（全社130人）
障害者：2人

（※1）組み立て。　（※2）障害のある方の職業的自立を実現するため就業面及び生活面の支援を一体的に行う機関。

★ 作業環境の整備、改善に積極的に取組むことが定着につながっている。
★ 面談などによって必要な支援につながっている。

審査委員評価ポイント

医療法人社団弘成会

その方に合った仕事を

地域とのつながりを大切に

医療法人社団弘成会は船橋市三咲に本部を有し、コミュニティクリニックみさき（整形外科・内科等＝三咲）、コミュニティホームみさき（グループホーム・デイサービス等＝二和東）、八千代ケアセンター（介護老人保健施設＝八千代市）を運営。法人の理念には、医療、介護、福祉を通じて地域の皆様に必要とされる存在であり続ける とあり、地域コミュニティを作り包括ケアシステムを実践することを目指しています。

介護補助で10年前に採用

コミュニティホームみさきで働く大美今日子さんは、10年前に法人に採用され、5年前からこの施設で介護補助に従事しています。

「仕事は、利用者さんにお茶を運んだり、お話をしたり、絵を描く道具を配ったりすることです」と話す大美さんに仕事のやりがいを聞くと、「人と触れ合うことができるのが楽しい。『ありがとう』と言われるとうれしいです」と言います。

大美さんには知的障害があります。他の職員は、暗証番号を入力して扉を開ける専用の出入口を使っていますが、大美さんはその番号を記憶するのが苦手なため、利用者と同じ正面玄関からの出入りを認めています。勤務時間についても、採用時に本人の希望を聞き、他の職員より少し短くしています。

大美さんは障害者就業・生活支援センターの紹介で採用され、法人では今でもセンターと連絡を密に取って、大美さんに関する情報を共有しています。

それぞれが働きやすい配慮

総務・人事課の河田祐子さんは、大美さんの健康診断に付き添い、検査技師の指示が大美さんに理解できるよう手助けをしたり、プライバシーに配慮しながら受診の補助をしたりしています。健康診断から病気が見つかったことがあり、大美さん自身も健康診断の重要性を実感しています。

法人で雇用する障害のある方は、大美さんの他にふたりいます。

ひとりは一般求人に応募をしてきた方で、介護職員です。本人の特性で、大きな声や音によってパニックを起こす可能性がありますが、本人も混乱しそうになると場を離れる対処法を身につけました。周りの職員も理解をして接しています。

もうひとりは、専門職として働いています。身体障害があるこの方も一般求人に応募し、採用になりました。障害があることを感じさせない働きぶりで、「自分には困難な部分がありますが、仲間が快く補ってくれるので、とても働きやすい職場です」と話しています。

障害者雇用を特別に考えない

コミュニティホームみさき施設長の玉元和枝さんは、「介護業界で働きたい、うちの法人で働きたいと思って来てくれた人には、それぞれに合った仕事をしてもらえるよう、希望を聞きます」と言います。

また、法人には資格取得支援制度があり、初任者研修や介護福祉士の資格を取得してパートから正職員になる道が開かれています。障害のある方であっても本人のやる気や適性を見て受講を勧めており、玉元さんや職員の励ましにより前向きにがんばって専門職としてのスキルを磨いています。法人も大切な戦力として期待しています。

障害者雇用だけではなく、中学校の特別支援学級の生徒の職場実習を、毎年、可能な限り受け入れています。

「実習生が来ると、施設の雰囲気が和やかになり、利用者にとってもいい効果があります」と話してくれました。

コミュニティホームみさき施設長
玉元和枝さん(右)、
本部総務・人事課　河田祐子さん

所在地：船橋市三咲
業　種：医療・福祉
従業員：120人
障害者：3人

審査委員評価ポイント

★ 型にはまらず融通の効く業務から、その方のできることが仕事となるのは良い。
★ その方に合った働き方ができるよう支援している。

平成 28 年度～令和元年度

ふなばし♥あったかんぱにーの ロゴが変わりました

令和 2 年度～

これまでの「ふなばし♥あったかんぱにー」

番号	表彰年度	表彰事業所	業　務
1	H26	船橋興産株式会社	廃棄物処理
2	H26	株式会社三和製作所　京葉物流センター	学校保健用品卸
3	H26	株式会社ティーエスケー	総合改修工事
4	H27	社会福祉法人健恒会	介護事業
5	H27	レビー・ケア株式会社	介護事業
6	H27	有限会社キヅキサービスステーション	新聞販売
7	H28	株式会社鈴徳　船橋営業所	金属リサイクル
8	H28	三和商事株式会社	保健衛生用品卸
9	H28	株式会社船橋リサイクル	再生資源処理
10	H29	株式会社ホンダベルノ市川	自動車販売整備
11	H29	株式会社日本都市	交通安全工事他
12	H30	有限会社エスエスティー サポートハウスまなび	介護事業
13	H30	株式会社てらお食品	スーパーマーケット
14	H30	株式会社船橋都市サービス	駐車場等の管理・運営関係業務等
15	H30	センコーファッション物流株式会社	道路貨物運送
16	R1	株式会社 ECHIGOYA	建築資材販売
17	R1	株式会社スペースケア	福祉用具レンタル

※各事業所の取り組みは、ホームページでも紹介しています。

令和 3 年 1 月

船橋市経済部商工振興課経営労政係
TEL 047-436-2477
FAX 047-436-2466

障害者雇用
推進キャラクター
はーとくん